

在宅医療・介護連携推進事業研修

高齢社会において、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、療養生活を送りながら自分らしく暮らし続けることができる社会を実現することが重要です。このためには、高齢者の在宅療養の現場で、必要な時に必要な医療を受けられるよう、介護と医療の関係者の円滑な連携を実現することが不可欠です。

大阪府においては、このたび、高齢者のケアに携わる関係者が、高齢者の日頃の変化を確認するポイントや、医療関係者に相談するポイント等を整理した「変化に気づき介護と医療をつなぐ確認シートの手引き」を作成しました。

この研修は、この手引き活用して、医療・介護の多職種連携の強化や、関係職種に期待される役割と課題を共有することを目的としています。

対象者

- ・大阪府内の事業所に勤務する介護支援専門員、訪問介護員等福祉関係等職員
- ・市区町村 在宅医療・介護連携推進事業担当者、地域包括支援センター職員、在宅医療・介護連携支援コーディネーター
- ・在宅医療・介護に関する関係者
- ・府内保健所担当者

※所属先の所在地市町村によって、申込みできる日時が異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

開催日時

令和元年8月8日(木) 13:30~16:30 定員400人

※受付開始 13:00~

開催場所

大阪工業大学梅田キャンパス OIT 梅田タワー 常翔ホール (大阪市) ※裏面地図参照

令和元年8月9日(金) 10:00~13:00 定員600人

※受付開始 9:30~

大阪市中央公会堂 (大阪市) ※裏面地図参照

先着順 両日とも同じ内容ですので、重複申込みはご遠慮ください。

プログラム

「多職種連携の強化に向けた施策動向と関係職種に期待される役割と課題」

◆ 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所兼研究開発センター 教授 川越 雅弘氏

「変化に気づき介護と医療をつなぐ確認シートの手引き」の解説

◆ 特別養護老人ホームアリオン施設長(大阪介護支援専門員協会副会長) 中辻 朋博氏

「多職種間の効果的なコミュニケーション~なぜスキルが使えないか~」

◆ 奈良県立医科大学公衆衛生学講座

講師 岡本 左和子氏

申込方法

ホームページ [大阪府 医療と介護連携](http://www.pref.osaka.lg.jp/kaigoshien/) で検索のうえ、

インターネット申請・申込みサービスからお申込みください。

URL : <http://www.pref.osaka.lg.jp/kaigoshien/iryoukaigorenkei/index.html>

● 申込み完了画面を印刷したものが「受講票」となりますので、当日ご持参ください。

● 本研修を受講するにあたり、配慮が必要な方は、事前に問合せ先までご連絡ください。

【申込み締切】令和元年7月31日(水) 17時

▶ 【問合せ先】大阪府 福祉部 高齢介護室 介護支援課 認知症・医介連携グループ(玉井、堀)

TEL06-6947-3678(直通) FAX06-6941-0513

